

※実務経験のある教員による授業科目

**授業概要**

この科目は、保育実習Ⅳ（施設）のための科目である。保育実習Ⅱでの経験を踏まえて、実習のための基礎知識を講義する。事前指導では、施設における実習の目的や内容、実習を行う上での心構えやマナーをはじめ、施設の種別ごとに、その概要を指導する。施設の種別は、幅が広いので、共通する知識の講義とともに、必要に応じて、施設の種別ごとにグループに分けて授業を行う。事後指導では、施設実習での学びを振り返り、その後の課題を自覚できるように指導する。

**授業計画**

第 1 回	オリエンテーション
第 2 回	保育実習Ⅱの課題と反省
第 3 回	児童福祉法・障害者自立支援法と施設
第 4 回	児童養護施設について
第 5 回	障害児入所支援施設について
第 6 回	児童発達支援センターについて
第 7 回	施設種別の理解と演習 1
第 8 回	施設種別の理解と演習 2
第 9 回	実習日誌の書きかた
第 10 回	実習目標と自己評価
第 11 回	個別支援計画の作成 1
第 12 回	個別支援計画の作成 2
第 13 回	実習直前指導
第 14 回	施設実習の反省と評価
第 15 回	施設実習のまとめと今後の課題
第 16 回	総まとめ

**到達目標**

実習施設について、経過や成り立ちなどが理解できるようになる  
 実習先施設の利用者について理解できるようになる。実習日誌を円滑に記入できるようになる。

**履修上の注意**

欠席をしないこと。やむをえず欠席する場合は、必ず連絡をすること。連絡がない場合、配布物など受け取れないことがある。課題は必ず提出すること。  
 外部講師を招へいして授業を行う場合がある。

**予習復習**

予習として、福祉施設の動向について、日常的に関心を持つこと。復習として授業プリントをよく整理すること。付け焼刃では実力はつかない。

**評価方法**

授業態度 10%、課題の提出状況 30%と内容 60% を基準に総合的に判断して評価する。

**テキスト**

テキストは、授業内で指示する。